

中野保育園の移転整備について

1 概要

中野保育園は、施設、設備の老朽化や、土砂災害警戒区域内にあることなどの課題があることから、子どもや保護者、職員等の安全性を確保するため、移転と新園舎の整備を行うもの

2 今後の方向性

- (1) 「小網第2団地」の跡地（土砂災害警戒区域外）に新園舎を整備し、令和12年4月までに移転する。
- (2) 移転後の中野保育園の土地、建物の扱いについては、「公共施設の保全・利活用基本指針」に基づき実施する。

3 今までの保護者や地域への説明、周知

- (1) 令和6年1月27日 小網自治会定例役員会
- (2) 1月29日 保護者にお知らせ
- (3) 2月29日 中野三井地区自治会連絡協議会
- (4) 3月 1日～中野三井地区自治会回覧、保護者アンケート
市ホームページ、ラインによる周知
- (5) 4月21日 方針地元説明会

4 工事スケジュール（予定）

- (1) 令和8年度 (仮称) 新中野保育園の基本設計
- (2) 令和9年度 (仮称) 新中野保育園の実施設計
- (3) 令和10・11年度 (仮称) 新中野保育園の建築工事
- (4) 令和12年度まで (仮称) 新中野保育園の開設

5 主な整備内容（予定）

（１）隣接道路

園側にセットバックし、隣接道路を拡幅します。

（２）駐車場

- ・ 11台を確保します。
- ・ 安全かつ円滑な道路交通を確保するため、駐車場内に車路を設置し、送迎には、進入路の特定等のルールを設定します。

※既存の園の実態調査の結果、朝9時頃、夕方17時頃に送迎のピークを迎え、最大車両台数は11台でした。

（３）**新** 相談室

在園児の保護者だけでなく、地域の子育て支援を推進するため、相談室を整備します（プライバシーに配慮し、相談、支援をするための独立した空間を確保）。

（４）**新** 一時保育室

家庭において保育されることが一時的に困難となった乳児又は幼児を受け入れるため、「一時保育」を実施します。

（５）**新** 医療的ケア児等ルーム

令和3年9月に「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が施行されたことを踏まえ、医療的ケア児の受入れを実施します。

（６）ランチルーム

- ・ 異年齢の子ども達が集い、社会性や協調性などを育て、学びに繋げる空間を整備します。
- ・ 食事と遊びの場を分けることで、保育室内に子どもたちが常時、造形遊びやブロック遊びができる空間的な余裕を確保します。

6 定員等

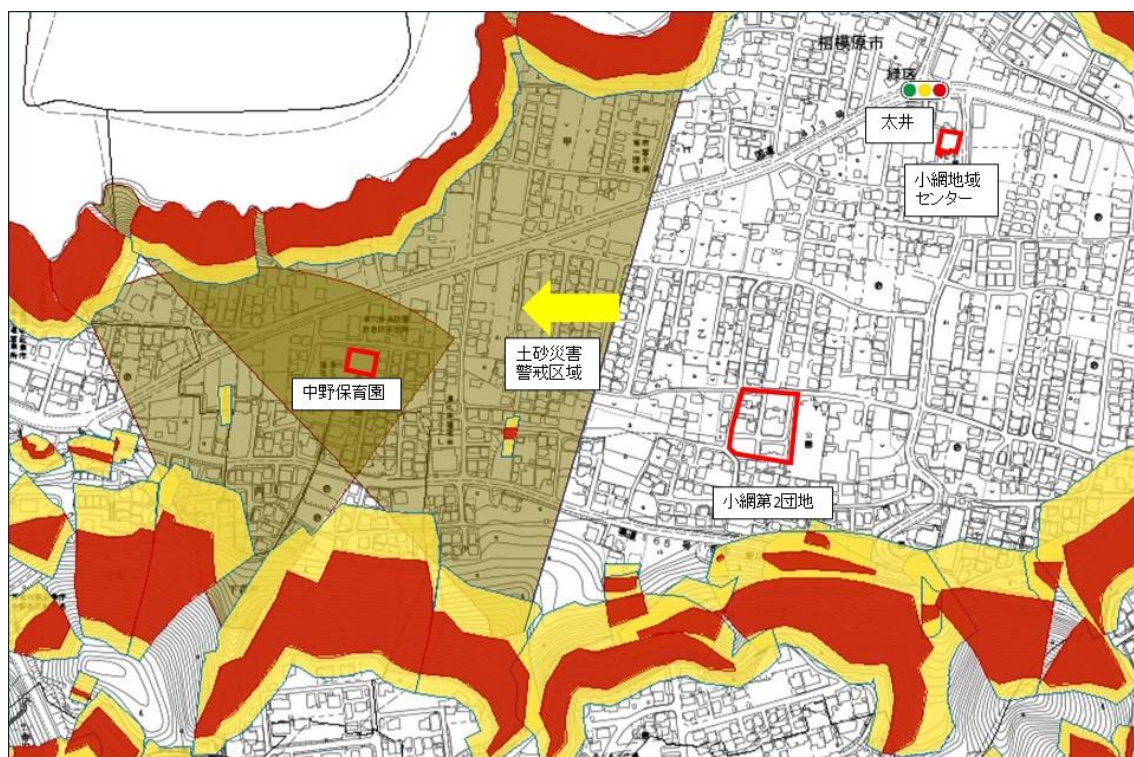
定員90人

	現在（令和7年9月1日現在）	（仮称）新中野保育園
定員	120人	90人
入所人数	87人	—

※津久井地区のその他の園の状況（令和7年9月1日現在）

園名	定員	入所人数
串川保育園	60人	20人
青野原保育園	30人	9人
津久井中央保育園	65人	55人
串川東部保育園	60人	17人

7 位置図



相模原市こども・若者未来局保育課
施設運営班
TEL 042-769-8313

中野保育園

移転、更新

小網第2団地跡地 【新園舎整備】

【開設】昭和51年4月
【所在地】緑区太井152番地1
土砂災害警戒区域(土石流)に指定
【面積】土地 2,837.99㎡
建物(RC造) 857.35㎡
(築年数49年)
【定員等】定員 120人
在園児87人
(令和7年9月1日現在)
【受入年齢】0歳～5歳
【保育時間】平日 午前7時から午後7時
(※延長保育時間含む)
土曜 午前7時から午後6時

【所在地】緑区太井295番地
【面積】土地 2,937.22㎡



外観



外観



位置図



位置図